

# あるかていあ広島

Vol.68

現在会員数 **1468**人

## INDEX

「西日本豪雨の被害に際し」会長 橋高裕行 .....	1
西日本豪雨災害における広島県介護福祉士会の活動報告 .....	2~3
介護の学校 in 広島 .....	4
介護の日フェスタ in 広島 .....	5
今後の研修会のご案内 .....	6

## 「西日本豪雨の被害に際し」

平成30年10月 公益社団法人広島県介護福祉士会 会長 橋高 裕行

この度の西日本豪雨(平成30年7月豪雨)により被災された皆様並びにそのご家族の皆様にお見舞い申し上げますとともに、亡くなられた方々に謹んでお悔やみ申し上げます。

平成30年7月6日(金)、前日より降り続く雨は夕刻から夜半、7日(土)早朝にかけて更に勢いを増し、西日本の広範囲に渡り記録的な豪雨をもたらしました。広島県内各地でも河川の氾濫等が原因による浸水被害が床上、床下合わせて約8000棟、また約7500ヶ所にも及ぶ斜面崩壊が発生し、土砂崩れや土石流が住宅街に流れ込んだことで被害は拡大し、死者100名を超える平成以降では最大最悪の被害となりました。

広島県介護福祉士会では、災害発生当初より被災各地における情報収集を行うとともに、7月10日(火)広島市役所にて厚生労働省老健局課長補佐と面会し、国の方針等現状確認及び避難所等における高齢者、障がい者等の現状説明と介護福祉士の現地派遣について国への協力依頼を行いました。また、同日夜には緊急の正副会長会を開催し、会員の皆様に対して「災害支援ボランティア」登録の協力や日本介護福祉士会へのサポート要請等具体的な支援のあり方等について検討し、災害時ボランティアの派遣を開始する決定を行いました。

「広島県災害時公衆衛生チームへの協力に関する協定」に基づき、安芸郡海田町における被災された在宅等の後期高齢者への相談支援等を行うための個別訪問を7月14日(土)~16日(月)までの3日間実施したのを皮切りに、三原市本郷町生涯学習センターに設置された避難所では要配慮者に対するニーズチェックや体操、入浴等の支援を7月15日(日)~8月10日(金)

までの期間、東広島市では連絡の取れていない独居高齢者宅への個別訪問を7月19日(木)~31日(火)までの期間、行政より要請を受けて行いました。

また、広島県災害復興支援士業連絡会の一員としても、広島市安芸区ボランティアセンターへの運営スタッフ協力や安芸郡熊野町民体育館、安芸区矢野南小学校、呉市安浦まちづくりセンターに設置された避難所での相談支援等、県内各地で災害支援活動を行ってまいりました。

この度の「災害支援ボランティア」には約80名の会員の皆様に登録いただき、また近隣各県の介護福祉士会へも応援要請を行った結果、県内外合わせると100名を超える方が登録くださり、実際の活動にご協力をいただきました。多くの会員の皆様等のご支援、ご協力に厚く御礼申し上げます。

いま我が国は毎年のように何かしらの自然災害が発生しています。この度の豪雨災害後も台風21号や北海道胆振東部地震等の災害が発生し、たくさんの方が被災されました。

介護福祉士会では、災害発生直後の対応について、「震度5強以上の地震、人身に被害が生じた水害等の場合、担当者(会長等)が、現地の被災情報や会員の安否等の情報収集を実施し、具体的な状況を踏まえ、適宜の対応を行う」と定められています。何より我々介護福祉士は我が国でただ一つ「介護」と名のつく国家資格です。

今回の災害支援活動についての中身をしっかり検証し、介護福祉士として災害時に求められる知識、能力、実践力を発揮できる体制及び環境整備に努めて参る所存です。

安芸郡海田町では民生委員のいない地域の介護サービスを利用していない後期高齢者のお宅を、東広島市では災害後に日中連絡のつかない独居高齢者のお宅を、それぞれ「広島県災害時公衆衛生チーム」の一員として訪問し、安否確認と支援を行いました。

私は特に被害の大きかった黒瀬町、河内町をはじめ、高屋町、西条町を担当したのですが、黒瀬町では、川の氾濫や土砂崩れにより、床下浸水、床上浸水の被害を受けたり、生活道路が水没したために孤立してしまった方のお宅に訪問しました。災害後はボランティアの手を借りる間もなく、近所同士で助け合って土砂の撤去作業をされていたり、中には土砂崩れで自宅が押し流されてしまい、隣町に住む家族の家に避難されている方がおられました。

また、河内町では、近所の方が土砂崩れで亡くなられたり、ご本人も帰宅途中に土砂崩れに巻き込まれたり、生活道路の崩壊や土砂崩れによって通行止めになり生活に不便を感じておられたり、通院もできないため家族が隣町の病院に入院されたといったお話をお聞きしました。

安否確認を通して、日頃から近所の人と繋がりのある地域では、お互いの存在が支えになっておられるの

を感じました。一方で、他の地域にはもっと大きな被害を受けた人がいるから、ここは自分たちでなんとか頑張る…と言いつつも、災害がきっかけで今までの生活が変わってしまったり、先の見えない生活不安から今までと考え方が変わってしまったり、

新しい場所で生活を始められる人の、言葉では表現できない大きな不安を感じました。安心した生活の再建のためには、地域との繋がりや、地域の機能の復興状況にも目を向ける必要があります。

この活動を通して、介護福祉士の活動の場は施設や事業所の中だけではなく、地域にたくさんあることに気づきました。私自身も地域活動に積極的に参加し、地域との繋がりや輪に入ることで地域全体をみる目をもっと養い、介護福祉士としての専門性を活かした活動をしながら、地域を支える一員になりたいと思いました。



## 士業連絡会としての活動

平成30年7月、西日本各地域で豪雨による大変な災害が発生し、広島県でも全域で甚大な被害となり、多くの方が被災され大切な方を亡くされ大変な状況となりました。

このような状況下で、私たち広島県介護福祉士会会員として被災された方々へどのような支援ができるのか皆様も考えられたと思いますが、支援活動のひとつに「広島県災害復興支援士業連絡会チーム」の一員としての活動があります。法律系、技術系、福祉系等の「士」と付く専門職14団体が、災害時に被災者の困りごと等に各専門性を持ち寄りニーズに沿った相談支援等を行います。

この度の災害では、広島市安芸区ボランティアセンターでの活動もありました。被災地に向いて直接支援にあたるボランティアさんの後方支援が主な業務で、安全に確実に活動できるよう連絡調整や現地では被災状況を確認し次の活動に繋がるよう日々さまざまな業務がありました。実際に被災地域に入って土砂崩れの山々や岩石でいっぱいの川や被災家屋を見ると言葉に出来ない辛い思いで被災者の大変さを実感しました。

また、その他にも各士業混合でチームを作り、各地域の避難所に訪問して相談支援を行いました。被災された方々は時間経過していく中で必要なニーズが変化していきます、その時に必要なニーズに対して、同行

した各専門職が対応していきます。

ある避難所でのことです。避難されている方々とコミュニケーションを取りながら、ご負担にならぬようお話をする中で、体の不自由な女性が長く入浴していないこと等の困りごとを話してくださいました。急遽、シャワー浴を介助させていただくことになり、シャワー浴後には「気持ちがいい」と笑顔になられた時には安堵した思いでした。災害により日常が変わるということは心身に大きな影響を及ぼすということ、健常な方もそうですが、高齢者や障害を持たれた方にはより大変であると改めて思いました。

災害時には保健、医療に関しては直ぐに必要な動きとして入ってくるのですが、福祉に関してはニーズが分かりにくいなど活動の困難さもあります。このような連絡会等関係機関と情報共有し、必要な支援を迅速にできればと思います。一度の支援ですべてが解決することはないのですが、それでも出来ることは多々あると思います。

今回、ボランティアに参加させていただきとても学ぶことが多く貴重な経験をさせていただきました。災害が起こらないことを願うばかりですが、人として、介護福祉士として今後も協力して行くことができればと思っています。

## 避難所での入浴支援等

山口県介護福祉士会 濱田 のり子

今年の7月と8月、三原市本郷町での災害支援ボランティア活動に山口県から参加いたしました。

まず、活動前にこの度の西日本豪雨災害で浸水と土砂災害に見舞われ、被害にあわれた三原市の施設を訪問させていただきました。一階は土砂がすり抜けて、その土砂に押されてドアが道路の前まで行き、車はボンネットの所まで埋まっているという壮絶な光景を目の当たりにし、自然災害の恐ろしさに心が痛みました。翌日より被災者の心情を察し、避難所へ向かいました。

避難所での活動内容は、自衛隊が用意したお風呂での入浴支援・爪切り支援・リハビリ体操・コミュニケーション等でした。

避難された高齢者の中には、理学療法士のリハビリチーム・看護師チーム・保健師等の多職種が関わることによりお元気になられた方や服薬管理が出来ておられない方を介護保険に繋げていくよう引き継ぐなど、気付きや連絡事項を翌日以降の活動に引き継ぐことの大切さを感じました。

初めての環境で初めて関わる対象者に、いろんなリスクを把握した上で判断をしていき、やるべきことを明らかにし、共有して実践することが大切だと思いました。

このボランティア経験を通して、適切な判断基準を持って、そして、人の痛みを感じ、人の心に寄り添える利他の心がある人材にならなければいけないと改めて実感しました。

今回の災害支援に参加し、被災された方々と密に接し、その辛さを肌で感じる事がなければ得られない学びや出会いもあったと思います。

この場を借りて、お世話になった広島県介護福祉士会の方々にお礼を申し上げます。本当にありがとうございました。



## 障害児者の臨時デイサービス

広島県介護福祉士会 三木 宏美

7月の西日本豪雨災害による広島県内の交通網への甚大な被害により、安芸郡坂町から他の市町へ障害福祉サービス等の利用が難しくなった障害児者の方を対象とし、7月下旬、坂町では臨時デイサービスが開設され、広島県介護福祉士会からも、約1か月間、ボランティアスタッフとして参加させていただきました。

午前は、折り鶴の解体・ビーズの袋詰め・カードケース外箱作り等の作業、午後は、ちぎり絵・手芸等の創作活動やお菓子作り、ゲーム、ダンスなど、そんなさまざまな活動を行いながら一緒に時間を過ごす度に、みなさんの笑顔が増えていることを実感しました。

普段は人の輪の中に入らず一人で過ごすことが多い方が、笑顔でゲームに参加されたり、作業に参加したことがなかった方が、作業しやすいように工夫すること

で、みなさんと一緒に過ごされていました。ご家族からは「今までは輪の中に入ることが危ないとされ、孤立しているなど感じることもあったんです。関わり次第で、こんなにも変わるんですね」「工夫して関わることで、少しかもしれませんが、この子も社会の役に立てるかもしれないと



ということがわかって嬉しいです」というお言葉もいただきました。

私たちが関わらせていただいた時間は本当に短い時間でしたが、利用者さん、ご家族にとっては、災害前と災害後の生活は繋がっています。大切にしているものは継続しつつ、その先にも繋げていかなければいけないこと。そのためには、利用者さんやご家族としっかり向き合い、コミュニケーションを図っていくことの大切さを改めて感じました。

臨時デイサービス最終日は、利用者さん、ご家族共に涙を流されており、大変な時期をみなさんで乗り越えてこられ、そんな中でここはホッとひと安心できる場所だったのではないのでしょうか。

日々、ボランティアスタッフの顔ぶれが変わることで、混乱させてしまうのではないかと、受け入れてもらえるのだろうか、はじめは正直、不安が大きい中での参加でしたが、そんな居場所づくりに介護福祉士として少しでも力になれていたのなら嬉しいなと思います。

今回、スタッフとして受け入れてくださった利用者さん、ご家族には感謝の気持ちでいっぱいです。再会も約束したので、それまでは、それぞれの場所でごんばっていきたいと思います。本当にありがとうございました。



# 介護の学校

in 広島



「介護の学校」は、家族の介護をしている人、介護の仕事をしている人、介護について学びたい人・・・

そんな介護に関心のある人なら誰でも自由に参加でき、「福祉・介護」をいろいろな角度から学ぶことのできる“一日限定”の学校です。



**日時** 平成30年11月11日(日) 9:50～14:50

**場所** トリニティカレッジ広島医療福祉専門学校(広島市中区上鞆町)

**参加費** 500円 ※学生以下は無料



	教室A「施設介護」	教室B「在宅介護」	教室C「認知症」	教室D「介護技術」
1時限目 10:00～11:00	突然の介護… まずはどこに相談する？ 講師：広島県社会福祉士会 理事 長谷川佳子	男性介護から考える 在宅介護の実態とは？ 講師：男性介護者「4木の会」	認知症を知ろう！ 認知症サポーター養成講座 講師：広島県介護福祉士会 理事 西村裕子	知って得する介護のキホン ～食事編～ 講師：広島県介護福祉士会 豊田美絵・長岡倫子
2時限目 11:20～12:20	施設利用を考える前に… それぞれの介護施設の 特徴を知ろう！ 講師：広島県老人福祉施設 連盟 21世紀委員会 委員長 原本一	在宅介護を始める前に… これだけは知っておきたい 在宅介護の基礎知識 講師：広島市南居宅介護 支援事業所 藤原恵美	認知症カフェって どんなところ？ 講師：福山平成大学 教授 中司登志美	知って得する介護のキホン ～排泄編～ 講師：広島県介護福祉士会 河内佑美・三木宏美
昼休憩 12:20～13:20	「介護の日」ポスター展示／障害者施設のパン・お菓子の販売／コーヒーサービス 他 ※昼食は各自でご用意ください			
3時限目 13:20～14:50	有料老人ホームって どんなところ？ ※ 13:20～14:20 講師：ディア・レスト可部 施設長 河野順一	あったか地域の大家族 ～富山型デイサービス 25年～ 講師：NPO 法人デイサービス このゆびとーまれ 理事長 惣万佳代子	認知症の症状に応じた 介助法 講師：嵯大起エンゼルヘルプ 理学療法士 田中義行	知って得する介護のキホン ～移動・移乗編～ 講師：広島県介護福祉士会 吉岡俊昭・ 寺藤美喜子



今年の様子

詳しくは広島県介護福祉士会ホームページをご覧ください  
<http://care-net.biz/34/hiroshimakaigo/>

広島県介護福祉士会

検索

# 介護の日フェスタ in 広島

**日時** 平成30年11月25日(日) 10:00～16:00  
**場所** 広島県立総合体育館(広島市中区基町)

特設ステージ	大会議室	小会議室	屋外
10:00～10:55 開会式・表彰式	10:00～11:30 「介護技術」 講師：香川寛 参加費：1000円 定員：100名	10:30～11:30 「エンディングノート」 講師：高橋佳良子 参加費：500円 定員：60名	フリーマーケット グルメコーナー 「介護の日」ポスター展
11:15～12:30 アンパンマンショー 握手会・記念撮影会			
	12:00～14:00 「介護ロボット基礎」 参加費：無料 定員：120名	12:00～13:00 「介護サービス基礎」 講師：丸山法子 参加費：500円 定員：60名	
13:00～13:40 渡辺真理さんと 中島直樹さんの トークショー			
13:40～14:10 出張ナオキング探偵団			
14:40～15:40 神楽	14:30～16:00 介護の学校・分校 「災害時における 福祉施設の役割」 講師：楠田幸可 参加費：500円 定員：120名	14:00～14:30 「介護予防」 講師：岩崎忠彦 参加費：無料 定員：60名	
15:40～16:00 閉会式		15:00～16:00 「介護ロボット実演」 参加費：無料	

詳しくは広島県福祉・介護人材確保等総合支援協議会ホームページをご覧ください

<http://www.fukushikaigo.net/>

介護の日フェスタ in 広島

検索

「11月11日は介護の日」は、介護についての理解を深め、福祉・介護職が魅力ある職業として選ばれることを目的として厚生労働省が定めた日です。本フェスタは、「介護の日」をきっかけとして、若い世代やファミリー層、女性をはじめとした幅広い県民の皆様に、施設・事業所や職能団体、養成校や企業を身近に感じてもらい、福祉・介護職のイメージアップを目的に開催します。

## 介護の学校・分校 14:30～16:00 「災害時における福祉施設の役割」

平成28年熊本地震は甚大な被害をもたらしました。その中でも、わずか28時間の間に二度の震度7を計測した益城町。震源地にほど近い場所にある特別養護老人ホームひろやす荘の発災時の状況や押し寄せる地域住民への対応、福祉避難所開設から閉鎖までの道程をお伝えいただきます。災害からの「復旧・復興・発展」に向け、地域から求められる福祉施設の役割について共に考えてみませんか。

グルメコーナー 10:00～完売まで  
 広島県介護福祉士会 若者会「絆」  
**絆うどん**



毎年恒例の絆うどんをぜひあなたも食べにきてください!

## 10:00～16:00 「介護の日」ポスター展

「介護の日(11月11日)」周知の一環として、福祉・介護への理解と関心を深め、福祉・介護にふれる機会として、広島県内の小学生・中学生・高校生から「介護の日」ポスター募集を行いました。入賞9作品には、開会式後に表彰式を行います。また、会場内に全応募作品を展示いたしますので、子どもたちの描いた心温まる作品をぜひ見に行ってください。



# 今後の研修会のご案内

## 研修会

日 時	会 場	内 容	
10月28日(日)	10:00～15:00	広島県社会福祉会館	いのちを見つめる支援者が考えよう
12月1日(土)	10:20～15:15	広島県社会福祉会館	第31回介護福祉士国家試験対策 平成30年度全国一斉模擬試験
12月2日(日)	10:00～15:30	広島県社会福祉会館	障害者支援現場における自立支援と権利擁護
12月12日(水)	10:00～18:30	広島県立総合体育館	介護職種の技能実習指導員講習会
1月24日(木)	10:00～18:30	ペイタウン尾道組合会館	介護職種の技能実習指導員講習会

## 夜間勉強会

日 時	会 場	内 容	
11月13日(火)	18:30～20:30	東広島芸術文化ホール	チームで解決！認知症ケア
11月22日(木)	19:00～20:30	広島市西区地域福祉センター	介護職が知っておきたい記録のポイント
11月22日(木)	19:00～21:00	福山市市民参画センター	精神障害をもって暮らす人々への関わりから学ぶ
12月13日(木)	調整中	広島市内	懇親会
12月20日(木)	19:00～21:00	福山市市民参画センター	介護技術(仮)
1月8日(火)	18:30～20:30	東広島市内	車椅子の選び方、ポジショニングについて(仮)
1月24日(木)	19:00～20:30	広島市西区地域福祉センター	チームアプローチについて
1月24日(木)	19:00～21:00	福山市市民参画センター	企画、準備中！お楽しみに！
1月24日(木)	19:00～20:30	ペイタウン尾道組合会館	アンガーマネジメント(仮)

## 高齢者虐待防止合同研修 ※受講対象者は、開催市町の介護福祉施設・事業所等で働く職員限定となります。

日 時	開催地	内 容	
11月5日(月)	17:30～19:30	江田島市役所	認知症の人の意思決定支援
11月13日(火)	13:30～16:30	安芸高田市民文化センター	認知症の人の生活課題
11月20日(火)	13:30～16:30	東広島市市民文化センター	アンガーマネジメント研修
12月4日(火)	13:30～16:30	三和協働支援センター	アンガーマネジメント研修
12月11日(火)	13:30～16:30	府中市保健福祉総合センター	認知症の人の生活課題
12月12日(水)	13:30～16:30	庄原市ふれあいセンター	アンガーマネジメント研修
12月19日(水)	13:30～16:30	千代田中央公民館	認知症の人の生活課題
1月18日(金)	13:30～16:30	三次まちづくりセンター	アンガーマネジメント研修
1月下旬	調整中	竹原市内	認知症の人の意思決定支援
2月7日(木)	18:30～20:30	尾道市総合福祉センター	認知症の人の意思決定支援
2月19日(火)	18:30～20:30	海田町ひまわりプラザ	身体的拘束等の適正化・廃止を目指す研修
3月18日(月)	調整中	世羅町内	認知症の人の意思決定支援

都合により日程等変更する場合があります。詳しい内容、お申し込み方法は、広島県介護福祉士会ホームページをご覧ください。

